



令和6年7月5日

四国運輸局

一般旅客自動車運送事業者の行政処分等について

(令和6年6月分)

四国運輸局は、道路運送法及び関係法令に違反している事実が認められた、一般旅客自動車運送事業者2者(2営業所)に対して、道路運送法第40条の規定に基づき行政処分等を別紙のとおり行いましたのでお知らせします。

《問い合わせ先》

四国運輸局自動車交通部

自動車監査官 坂尾、山田

電話：087-802-6774

一般旅客自動車運送事業者の法令違反に対する行政処分等の状況

令和6年6月分 四国運輸局自動車交通部

行政処分等の年月日	事業の種類	事業者名称及び営業所名称	管轄運輸支局	行政処分等の内容	行政処分等の詳細
令和6年6月25日	一般乗用(タクシー)	空港タクシー有限公司 本社営業所	徳島	・輸送施設の使用停止(60日車) ・文書警告	別添 ①
令和6年6月27日	一般乗用(タクシー)	前道後タクシー有限公司 本社営業所	愛媛	・輸送施設の使用停止(70日車) ・文書警告	別添 ②

一般乗用旅客自動車運送事業者の法令違反に対する行政処分等の状況

四国運輸局 自動車交通部

行政処分等の年月日	令和6年6月25日
事業者の氏名又は名称	空港タクシー有限会社(法人番号7480002011123)(代表者 田村良二)
事業者の住所	徳島県板野郡北島町江尻字松の本30番地
営業所の名称	本社営業所
営業所の所在地	徳島県板野郡北島町江尻字松の本30番地
行政処分等の内容	輸送施設の使用停止(60日車)、文書警告
主な違反の条項	道路運送法第27条第3項
違反行為の概要	<p>令和5年12月7日及び令和6年3月15日、労働局からの通報を端緒として監査を実施したところ、6件の違反が確認された。</p> <p>(1)運転者等に対する点呼の記録の保存が確実になされていなかったこと(旅客自動車運送事業運輸規則(以下「運輸規則」)第24条第5項)</p> <p>(2)運転者等の業務について定められた事項の記録が不適切であったこと(運輸規則第25条第3項、第4項)</p> <p>(3)乗務員等台帳について定められた事項の記録が不適切であったこと(運輸規則第37条第1項)</p> <p>(4)事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な運転者に対する指導監督が不適切であったこと(運輸規則第38条第1項)</p> <p>(5)高齢運転者に対して事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項についての特別な指導が不適切であったこと(運輸規則第38条第2項)</p> <p>(6)高齢運転者に対して法令で定められた適性診断を受診させていなかったこと(運輸規則第38条第2項)</p>
当該違反点数	6点
事業者累積違反点数	6点

※ 当該違反点数及び事業者累計点数については、四国運輸局管内における行政処分等を行った日現在の点数となっております。

一般乗用旅客自動車運送事業者の法令違反に対する行政処分等の状況

四国運輸局 自動車交通部

行政処分等の年月日	令和6年6月27日
事業者の氏名又は名称	前道後タクシー有限会社(法人番号4500002006247)(代表者 石丸雄貴)
事業者の住所	愛媛県松山市堀江町甲1774-4
営業所の名称	本社営業所
営業所の所在地	愛媛県松山市堀江町甲1774-4
行政処分等の内容	輸送施設の使用停止(70日車)、文書警告
主な違反の条項	道路運送法第27条第3項
違反行為の概要	<p>令和5年9月27日、労働局と合同で監査を実施したところ、8件の違反が確認された。</p> <p>(1)乗務員等の健康状態の把握が確実になされていなかったこと(旅客自動車運送事業運輸規則(以下「運輸規則」)第21条第5項)</p> <p>(2)運転者等に対する点呼の実施結果の記録内容が不適切であったこと(運輸規則第24条第5項)</p> <p>(3)運転者等の業務について定められた事項の記録が不適切であったこと(運輸規則第25条第3項、第4項)</p> <p>(4)乗務員等台帳の作成が確実になされていなかったこと(運輸規則第37条第1項)</p> <p>(5)乗務員等台帳について定められた事項の記録が不適切であったこと(運輸規則第37条第1項)</p> <p>(6)事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な運転者に対する指導監督が不適切であったこと(運輸規則第38条第1項)</p> <p>(7)新たに雇い入れた運転者及び高齢運転者に対して事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項についての特別な指導が不適切であったこと(運輸規則第38条第2項)</p> <p>(8)新たに雇い入れた運転者及び高齢運転者に対して法令で定められた適性診断を受診させていなかったこと(運輸規則第38条第2項)</p>
当該違反点数	7点
事業者累積違反点数	7点

※ 当該違反点数及び事業者累計点数については、四国運輸局管内における行政処分等を行った日現在の点数となっております。

【自動車運送事業者の行政処分等の公表について】

1. 自動車運送事業の適正化対策

国土交通省では、自動車運送事業における事故防止の徹底と運輸の適正化を図るとともに、利用者利便を確保するため、自動車運送事業者に対して監査を実施しています。

監査の結果、法令に違反する事実が確認された場合には、厳正な行政処分等を行うとともに、その改善について指導する等の措置を講じています。

行政処分の種類には、自動車等の輸送施設の使用停止処分、事業の停止処分、営業区域の廃止に係る事業計画の変更命令（タクシーのみ）、許可の取消し処分があります。

また、行政処分にはいたらないものとして、口頭注意、勧告、警告があり、行政処分とこれらをあわせて「行政処分等」といいます。

2. 自動車運送事業者の法令違反に対する点数制度

国土交通省では、自動車運送事業者の適正化を図るため、自動車運送事業者の法令違反に対する点数制度を導入しています。

たとえば、バスやタクシーといった旅客自動車運送事業者が、道路運送法等の法令違反を犯した場合、法令の規定により自動車の使用停止が命じられます。その使用停止の日車数10日車までごとに違反点数1点を付加し、処分日前3年間の累積違反点数が50点を超えることとなるときは、当該違反行為を行った営業所の事業停止処分を、80点を超えることとなるとき又はその他の悪質な法令違反があったときは、事業許可の取消し処分を行っています。

3. 自動車運送事業者の行政処分等の公表

四国運輸局では、利用者による事業者の選択を可能にすることにより利用者利便を確保するとともに、事業の健全な発達及び輸送の安全確保を図るため、四国運輸局管内における自動車運送事業者に対する行政処分等の情報を、原則として行政処分等を行った日から5年間ホームページで公表しています。